

# J A 香取開拓自己改革取組宣言

「組合員とともに農業・地域の未来を拓く」  
～夢のある元気な鳥取県農業・地域をめざして～

これまで、これからも、事業を通じて組合員・地域に貢献します

J Aは、農業者（正組合員）と地域農業の応援団（准組合員）で組織され、組合員一人ひとりが力を合わせ、みんなの願いをかなえていく組織です。

J Aは、これまで農産物の販売や生産指導、地域貢献活動等の事業活動を通じ、地域農業の振興や地域づくりに取り組んできました。

また、時代の変化に併せた J A 自己改革に取り組み、組合員・地域に寄り添いながら発展してきました。

J A 香取開拓は、これからも「協同組合だからこそ」の強みを活かし、地域にとってなくてはならない組織であり続けるために、『「組合員とともに農業・地域の未来を拓く」～夢のある元気な鳥取県農業・地域をめざして～』をスローガンに、以下の3つのあるべき姿の実現に向け、組合員、J A 役職員のみならず地域と連携し、J A 自己改革に邁進していきます。

## 1. 持続可能な鳥取県農業の実現を目指します

「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」に向けて、様々な事業における訪問活動での意見・ニーズの収集等、J A 事業だからこそできる農業者支援を展開することで、生産基盤の強化や儲かる農業の実現を目指します。

## 2. 地域社会への貢献に取り組めます

「地域の活性化」に向けて、組合員との接点の最前線である J A 施設を中心とした事業機能の展開や農を通じた地域貢献活動に取り組めます。

## 3. 協同組合としての役割発揮に尽力します

協同組合の理解促進と理念醸成に取り組むことで協同組合運動の仲間づくりに努めます。そして、准組合員を地域農業の応援団と位置付ける等、「組合員のアクティブ・メンバーシップ<sup>※</sup>の確立」に向け、全ての組合員の皆さんへ出向き、対話を大切にした J A 事業を展開する等、組合員、地域に寄り添った組織としての役割を発揮します。

以上、J A 自己改革に取り組むことを宣言する。

令和元年6月26日  
香取開拓農業協同組合  
第72回通常総会

(※) アクティブ・メンバーシップ：組合員の積極的な J A 運営・活動への参加



# JA香取開拓



## JA自己改革の取り組みについて

### I. はじめに

①JAグループ鳥取は2018年11月に第49回JA鳥取県大会を開催し、第48回大会を総括するとともに、大会決議(JA自己改革)に沿って、2019年度から2021年度をJA自己改革実践期間として取り組むこととなりました。

第48回JA鳥取県大会スローガン	「食と農を通じて農業・地域を豊かに」 ～10年後に向けた農業・地域づくり～	第49回JA鳥取県大会スローガン	「組合員とともに農業・地域の未来を拓く」 ～夢のある元気な鳥取県農業・地域をめざして～
実践に向けた3つの柱	○持続可能な鳥取県農業の実現 ○地域社会への貢献 ○協同組合としての役割発揮	実践に向けた3つの柱	○持続可能な鳥取県農業の実現 ○地域社会への貢献 ○協同組合としての役割発揮
3つの基本目標	①農業者の所得増大 ②農業生産の拡大 ③地域の活性化	4つの基本目標	①農業者の所得増大 ②農業生産の拡大 ③地域の活性化 ④組合員のアクティブ・メンバーシップの確立

②JA香取開拓では、大会決議(JA自己改革)に基づき「実践工程表」を策定し、その中でも特に組合として重点を置いている項目等を「重点取組施策」と設定し、組合員の皆さんの意見を聞きながら着実に実践し、評価されつづけるJAを目指していきます。

### II. 第48回JA鳥取県大会決議(JA自己改革)の実践結果(2016～2018年度)について<総括>

- ① JA香取開拓では、「持続可能な鳥取県農業の実現」向け、以下の取り組みました。
1. 中山間地域等の農業への取組みとして、鳥獣害対策に取り組み、捕獲用罟を5台購入し地元狩猟免許者へ譲渡しました。《重点取組施策》
  2. 畜産・酪農の生産力強化として、荒廃農地等への寒冷地向けの多年生牧草の試験栽培への支援に取り組み、雑草対策をしっかりと行わないと難しいと判断しました。
  3. 中山間地域等の農業への取組みとして、小規模農家(家庭菜園等)への電気牧柵導入支援に取り組み、約7割の家庭に電気牧柵が導入されました。

### III. 第49回JA鳥取県大会決議(JA自己改革)の取り組み(2019～2021年度)について<計画>

- ① JA香取開拓では、「持続可能な鳥取県農業の実現」向け、以下の取り組みます。
1. 後継者・新規就農者等新たな担い手の確保・育成の為に青年部等による視察研修会等を開催する。(目標:年1回程度の開催)《重点取組施策》
  2. 集落営農組織等による農地の維持・活用の為に鳥取県農業農村担い手育成機構等と連携し荒廃地の削減に取り組みます。(目標:5haの荒廃地削減)
  3. トータルコストの削減への挑戦の為にフレコン肥料の普及拡大に取り組みます。(目標:2021年までに100tを目指す)
- ② JA香取開拓では、「地域社会への貢献」に向け、以下の取り組みます。
1. 地域を支える活動の充実の為に災害時の支援募金に取り組みます。
- ③ JA香取開拓では、「協同組合としての役割発揮」に向け、以下の取り組みます。
1. 将来を担う人づくりと働き方改革の為に役職員の懇親会を開催する。(目標:年1回)